

2020-21 年度 第 2790 地区

ガバナー 漆原 節子（勝浦 RC） 第 5 グループガバナー補佐 窪田 謙（富津シティ RC）
富津シティ RC 会長 渡邊 敏 副会長 小倉 博人 幹事 宮崎 晴幸 SAA 伊藤 充教

通算 1362 例会 2020 年 12 月 16 日（水）

【点鐘】 渡邊会長

【ロータリーソング】 ソングリーダー：立石会員

ロータリーソング 「奉仕の理想」

【会長挨拶】 渡邊会長

本日の夜間例会で本年最後の例会となりました。ロータリー活動が制限される状況で、クラブ内の運営状況の見直しを行ないながら活動そして運営をしてきた前期となりました。本日は委員会報告を行います。各委員長には委員の少ない中での委員会活動に感謝いたします。



【幹事報告】 宮崎幹事

- ・上総ロータリークラブ、木更津東ロータリークラブより週報が届いております。

【結婚・誕生】

誕生（12月26日）伊藤会員

【委員会報告】

なし



【例会プログラム／各委員会活動中間報告】

クラブ管理運営委員会：立石委員長

活動方針

管理運営委員会は、各委員会と連携を図りながら、あらゆる委員会活動が目標と活動計画に基づいて、より効果的に運営できるよう調整・支援します。これら委員会活動が、会員相互の親睦を深め、会員にとって充実した体験づくりとなるよう、定期的な委員会会合を開催しクラブの活性化を推進して元気なクラブ運営をめざしていきます。ロータリークラブ活動は楽しくなければならぬと思います。

活動計画

クラブと地域社会の両者に恩恵がもたらされるような奉仕活動を実践し、クラブのイメージと認知度の向上を図ります。クラブのウェブサイトを活用し有意義な運営をしていきたいです。

→週報の発行ができるようになりより良い活動報告がホームページで広報できるようになりました。

秩序正しい例会と興味深い親睦行事が開催できるよう創意工夫を凝らし、会員の出席率向上を図ります。

→親睦行事が思うようにできませんでした。

クラブの現状を評価し、柔軟な運営を図ることで、既存会員の満足度向上と新入会員の勧誘機会向上を図ります。

→既存会員の満足度向上と新入会員勧誘がまったくできませんでした。下半期は向上を図りたいです。

友好クラブである川崎マリンロータリークラブとの交流事業を行い、両クラブの会員同志がより深い親睦と交

流を図ることができるよう計画します。

→交流事業は思うようにできませんでした。

新型コロナウイルス感染症の感染防止策としてオンラインの映像と音声による例会が開催できるように推進していきたいと思います。

→現在はリアルでの例会開催ですが、オンラインの映像と音声による例会は何度か行いました。当クラブは機械と知識がある会員が多いのでいつでもオンライン例会は行えると思います。

IT 広報・公共イメージ向上委員会：江藤委員長

活動方針

会員に対し My Rotary やロータリーの友・週報等を活用した情報提供を行い当クラブの奉仕活動に対する更なる知識と理解の向上を図れるよう活動する。対外的には、各委員会と連携し当クラブの活動状況等をフェイスブックに掲載すると共にホームページ閲覧を促し、当クラブの周知向上を図りたい。

活動内容

週報の作成

→原稿依頼、週報作成・確認を行い、次回例会までの発行した。

My Rotary への登録、HP の運用

→9/23 (水) My Rotary の紹介と登録推奨、HP の紹介を行った。

ロータリーの友情情報の紹介

→委員 3 名で順番に発表している。(一人、年 3 回)

SNS を活用した対外的な活動の周知に Facebook を使用し情報を発信

→Facebook で情報発信中。9/23 (水) Facebook の紹介を行った。

奉仕プロジェクト委員会：阿部委員長

活動方針

職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、米山記念奨学会を総括し、これらの奉仕プロジェクトにより奉仕の理念を実践する活動を行います。地域社会のニーズと社会変化に適応した活動を実施するとともに、次世代を担う青少年育成活動を行う市内の団体との交流および支援を推進し、ロータリー活動への理解を深めます。

活動計画

近隣企業・事業所の職場見学と交流の実施

→9/9 (水) 関東エアウォーター殿訪問計画・・・中止

早朝例会の実施 (青堀駅前清掃)

→9/16 (水) 青堀駅前清掃とマスク配布

青少年奉仕活動への参加と支援

→第 38 回富津市ロータリー旗争奪少年野球大会支援

ロータリー青少年指導者要請プログラム (RYLA) の推進

→10/18 (日) 第 1 回 RYLA 実行委員会会議 立石さん出席 (第 5 グループ RYLA 役員)

社会変化に応じた奉仕活動の継続と見直し

→ベトナム児童養護施設支援・・・中止

9/9 (水) 富津市社樹福祉協議会 鈴木局長の卓話

「災害時における地域力：まさか！自分の地域が被災すると思わなかった！」

東日本大震災被災地訪問 (前期は 2 月実施)・・・趣旨再検討

米山記念奨学会関係 (追記)

→7/18 (土) クラブ米山記念奨学会委員長セミナー 宮崎さん出席

11/4 (水) 米山奨学生卓話：米山記念奨学会 鈴木委員長、米山記念奨学生 チュルーンバト ビャンバツエツェグさん (モンゴル出身、所属クラブは成田南空港、2014 年 3 月に来日、現在明海大学経済学部在籍)

米山奨学会寄付金の依頼：11 月末までに入金 (@10,000 円/会員×12)

ロータリー財団委員会：栗坂委員長

活動方針

「世界でよいことをする」ためのロータリー活動の根幹をなす「ロータリー財団」の仕組みと、ロータリーの奉仕活動の意義と成果について、改めて会員の理解を深め、寄付への協力をお願いしていきます。

活動計画

年次基金への寄付を会員一人あたり「150 ドル」を目標とする。

セミナー等に参加し、ロータリー財団に関する理解を深める。
地区補助金、グローバル補助金の理解とクラブでの活用を検討する。

活動実績

ロータリー財団セミナーへの参加

2020年9月12日（土）に開催された「2020-21年度 第2790地区 ロータリー財団セミナー」へ参加
→千葉市内のホテルで開催。今年はコロナ影響に伴い、ZOOMで同時にオンライン開催（栗坂はZOOMで参加）
「ロータリー財団月間（11月）」での卓話の開催

11月は「ロータリー財団月間」ということもあり、例年同様、財団の仕組みや近隣ロータリークラブの活動の紹介等に関する卓話を開催

→本年は11月18日に、第2790地区補助金プロジェクト小委員会の堀内正人氏（木更津東RC所属）にて卓話を実施

ロータリー財団寄付の依頼

上記の卓話により財団の仕組みや諸活動に理解を深めて頂いた上で、富津シティロータリークラブ会員に対して、財団への寄付を依頼（13,000円以上、12月末締め切り）

→地区事務局の寄付金事務処理工数が膨大となり、領収書発行の遅延が懸念されることから、寄付金振込の前倒しを依頼中

反省点等

初めて委員長ということで、分からないことが多々あり、会員の皆さんに色々と質問することも多く、大変ご迷惑をお掛けした。今期の活動内容については、マニュアルとして文書の形で引き継ぐこととし、後任の方にご苦労・ご迷惑をかけることのないようにしたい。

【ニコニコBOX】クラブ管理運営委員会：阿部会員

渡邊 敏：前期例会が本日で終了となりました。後期も御協力宜しくお願いいたします。

阿部 信一：コロナ、コロナで大変厳しい一年でした。今年はお世話になりました。来年もよろしくお願ひします。

遠藤 和夫：令和2年度最後の例会、ご苦労様です。

伊藤 充教：誕生祝ありがとうございました。充実した一年を過ごしたいと思います。

宮崎 晴幸：本年も皆様には大変お世話になりました。来年も元気で出会い出来る様に体調管理に気を付けていきましょう。

立石 泰之：お疲れ様です。皆様、少し早いのですが、一年間大変お世話になりました。本日が今年度最後の例会になりますが、一年間ありがとうございました。

【出席報告】クラブ管理運営委員会：阿部会員

区分	会員数	出席	欠席	Make up	出席率
今回(12/16)	13	12	1	0	92.31%
前回(12/9)	13	10	3	0	76.92%



以上